

特殊詐欺発生状況

令和 2 年 12 月中

1 県内発生状況

(1) 被害発生件数

	オレオレ	預貯金	架空請求	融資保証	還付金	金融商品	異性交際	ギャンブル	その他	カード窃盗	合計(件)
12月中	2	1	1	0	1	0	0	0	0	1	6
本年累計	6	33	33	1	1	2	0	1	0	11	88
前年同期	9	39	59	0	1	0	0	0	0	36	144

(2) 被害金額

	オレオレ	預貯金	架空請求	融資保証	還付金	金融商品	異性交際	ギャンブル	その他	カード窃盗	合計(千円)
12月中	500	0	90	0	497	0	0	0	0	1,000	2,087
本年累計	10,000	30,725	65,493	1,107	497	20,800	0	6,908	0	15,563	151,093
前年同期	20,500	44,801	209,780	0	498	0	0	0	0	73,435	349,014

※ 被害額については端数四捨五入のため、詳細金額とは若干の差異があります。

2 被害者層

(1) 性別

	12月中	本年累計
男性	0	29
女性	6	59
合計(人)	6	88



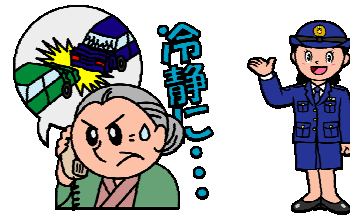
(2) 年齢層

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳代	65～69歳代	70歳代	80歳代～	合計(人)
12月中	1	0	0	1	0	0	3	1	6
本年累計	1	2	6	14	5	5	21	34	88

(3) 高齢者被害

	認知	比率
12月中	4	66.7%
本年累計	60	68.2%

	被害額(千円)	比率
12月中	1,497	71.7%
本年累計	108,650	71.9%



3 詐欺の特徴

(1) 手口

【12月中の特殊詐欺】

○ 多種多様な手口による犯行が発生しました。

典型的な息子を騙るオレオレ詐欺や、キャッシュカードを狙う手口が発生。

近隣府県では、医療費や保険料などを名目とした還付金詐欺が多発していますが、滋賀県でも、12月に保険の還付金名目の詐欺が発生しました。

【令和2年中の特殊詐欺被害概況】

● 被害件数 88件 (令和元年と比べ 56件減) 被害金額 約1億5,100万円 (同約1億9,800万円減)

● 高齢者(65歳以上) 被害件数、60件 (同46件減) : 全体の約68.2%

被害金額 約1億900万円 (同約1億4,600万円減) : 全体の約71.9%

(2) だまし文句

【固定電話から始まる手口】

● 警察官を名乗る者「犯人が不正作成したキャッシュカードで、あなたの口座からお金が引き出された。」「カードを取りに行く」

⇒自宅に来た犯人「封印をするので印鑑を取ってきてほしい」⇒印鑑を取りに行っている間に別のカードにすり替えられる。

● 息子を名乗る者：咳き込みながら「電話を変えた」⇒数日後「株で損失し、会社のお金で補填した。返金しないと逮捕される。」「弁護士と東京の社長の所にいる。東京まで持ってきて欲しい。」

● 市役所を名乗る者「保険の還付金があります。」⇒銀行員を名乗る者「還付には、まず登録する必要があります。ATMへ行ってください。」電話で言われるままATMを操作させられると、犯人に送金してしまい被害に遭う。

【携帯電話から始まる手口】

● メールに添付されていたURLにアクセスすると「当選金の未受領金があります」「受取には、一時金を電子マネーで支払う必要がある。」⇒コンビニで電子マネーを購入し、サイトの入力フォームで電子マネー番号を入力し、被害に遭う。

○ お金を請求(支援、借用等)する電話があれば、すぐに警察へ相談して下さい!

1月

- 息子をかたる者「扁桃腺がはれて声がおかしい。」→「友人と株をしてたが友人が会社から横領した金を使っていた。」→「一人50万円用意しなければならない。」→「自分で200万円用意したので、残り300万円を用意して京都駅まで持ってきてほしい。」→「話がまとまりそうなので家で待っていて。」→「相手の社長が怒っているが、自分は手続きで動けないので弁護士の代理人に取りにいてもらう。」→「家の近くの公園で待っているからお金を持ってきて行って。」 オレオレ詐欺
- アダルトサイトを視聴中に突然「登録完了」と表示され、掲載されていた連絡先に架電すると「一旦入会金30万円を払って。」「すぐ対応するなら15万円でよい。」等と言われ、コンビニで電子マネーを購入し番号を相手に伝えた。架空請求詐欺
- 市役所をかたる者「還付金があるので口座を教えてください。」→「古い口座なので新しいキャッシュカード等と交換しないと振り込めない。」→銀行員をかたる者「キャッシュカードを封筒に入れておいてください。」→かけ子と話中、自宅に受け子が訪れたので、交換してもらえると信じて封筒を渡す。 預貯金詐欺

2月

- 息子をかたる者「風邪で病院にきている。」→20分後「会社の金を使い込んで、今日中に300万円返さないといけない。」→「俺の代わりに●●が行くから渡してほしい。」 オレオレ詐欺
- 警察官を名乗る者「貴方名義のカードが悪用されている。」→「念のためカードを確認させてほしい。」→自宅に来た者が、カードを封筒に入れるよう指示 → 「割印があるので印鑑をお願いします。」 → 席を外した隙に別の封筒とすり替える。 ※暗証番号は事前に確認しておくか、紙に書いて封筒に同封するよう指示 カード窃盗の手口
- サイトで融資会社を検索しネットに掲載している書類に記載 → 「保全供託金と事前返済金があるので振り込んで。」→さらにお金を要求。 融資保証金詐欺
- 大手の証券会社をかたる者「南アフリカの通貨はどうですか？」 → 「いらぬのなら名前を貸してもらいたい。」→「名義貸しは罪が重い。家族にも迷惑がかかりますよ。」 → 「公の事になるのを避けるには一旦貴方名義で購入を。」別大手証券会社「貴方の通貨を他より高値で買い取ります。」など 金融商品詐欺

3月

- 銀行行員を名乗る者「令和になりキャッシュカードが使えない。」「3月末までに手続きが必要だが、銀行の窓口は混んでいる。」「最終記帳日、残高、暗証番号を教えてください。」「キャッシュカードを封筒に入れてください。」「封筒の表に4桁の暗証番号を書いてください。」「●●が家まで行く。」 預貯金詐欺
- 携帯電話に「登録料金が未納。」「法的手続きをに移行する。」とのメール → 電話を掛けると「本日中に支払ってもらえれば、法的手続きに移行されず、国から95%が返済される。」 架空請求詐欺
- 市役所職員を名乗る者「後期高齢者の保険料で過払金がある。」 → 銀行行員を名乗る者「還付金を振り込む手続きをする。」「元号が令和になりキャッシュカードの有効期限が切れている。」「●●という行員に取りに行かせる。」 預貯金詐欺

4月

- 携帯電話に「利用料金の確認が取れていません」とのメールが届く。⇒電話すると「携帯電話がウイルス感染している。他人にも感染する。逮捕される。」⇒コンビニで電子マネーを購入するように指示され、購入後番号を教え被害。架空請求詐欺
- 競馬情報販売会社から100万円での売買契約書が届く⇒電話があり「この情報で良い思いをした。一緒に契約して欲しい。」と誘引され現金を振り込み被害。さらに「1300万円の配当金がある。受け取るにはさらに振込が必要」 ギャンブル詐欺
- 「登録料金未納」とのメール⇒電話をかけると「未納料金をコンビニの電子マネーで支払って欲しい」 ⇒コンビニで電子マネーを購入し、カード裏面の番号を教え被害 架空請求詐欺
- 固定電話に警察官を名乗る者「詐欺の犯人を捕まえた。個人情報かリストに載っていた。カードを処分するので説明に行く」 ⇒自宅に警察官が名乗る者「処分方法としてキャッシュカードを半分だけ切り、持ち帰られる」 預貯金詐欺
- 警察官を名乗る者「犯罪グループが銀行情報を不正操作されている。新しいキャッシュカードを作る必要がある。」 ⇒自宅に来た銀行員を名乗る者「割り印をする必要がある。」⇒印鑑を取り行く間にすり替えられ被害 キャッシュカード詐欺盗

5月

- インターネット利用中に「登録された。」と表示⇒記載されている電話番号にかけると「アダルトサイトに登録されている。」「電子マネーで支払ってほしい」 架空請求詐欺
- 銀行協会を名乗る者「あなたのカードが回っています。キャッシュカードを新しいものに交換します。近くを回っている者が取りに行く。」 預貯金詐欺
- 警察官を名乗る者「捕まえた犯人があなたのキャッシュカードを持っていた。使えないようにする必要がある。」 →自宅に来た者が、「キャッシュカードを使えないようにする」と言って、目の前でキャッシュカードをハサミで切り込みを入れる。(切り込みを入れても問題のない場所を切るため、使用可能な状態) 預貯金詐欺
- 家電電気量販店・盗難紛失センターを名乗る者「あなたのクレジットカードを不正に使用して商品を購入した者がいる。カードを交換するので、自宅まで取りに行く。」 預貯金詐欺

6月

- 【架空請求詐欺】
- 携帯電話に「登録料金未納。連絡がない場合、法的手段に出る。」とのメール。電話を掛け「コンビニで電子マネーを購入し、その番号を教えてください。」「救済措置で95%が戻ってくる。」 ※同種の手口4件
 - 携帯電話に「〇〇さんという投資家がいる。手続きをクリアすれば10億円を財産分与してもらえます。」などのメール。→必要な手続きという理由で電子マネーで何度も支払った。
- 【預貯金詐欺】
- 自宅の固定電話に警察官を名乗る者から「犯人を捕まえたところ、あなたのキャッシュカードを持っていた。」「救済措置を受けるのに、キャッシュカードを無効にして裁判所に提出する必要がある。」→自宅に来た警察官を名乗る者が、はさみでカードを半分だけ切り、そのカードを渡して被害に遭う。
- ※カードのICチップが入っていると避けて切り込みを入れて、被害者を信じ込ませる手口。実際は、使用可能。

【預貯金詐欺】

- 警察官を名乗る者（固定電話）
「逮捕したグループのリストにあなた名前が載っている。」「キャッシュカードが使われている。」「近くに居る者がキャッシュカードを取りに行く。」「カードをはさみで切って使えないようにする」（実際には使えるように切断するのみ）
- 市役所職員を名乗る者
「保険料の返金があります。返金する銀行口座を教えてください。」
→ 金融機関職員を名乗る者 「振込の手続きを完了した。書類にサインが欲しい。これから担当者が何う。」
→ 自宅を訪れた金融機関職員を名乗る者 「キャッシュカードを交換する必要がある。」

8月

【キャッシュカードを狙う手口】（預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗）

- 市役所職員や金融機関職員を名乗る手口
「健康保険の還付金がある。ハガキを確認したか。」「振り込むためにキャッシュカードを預かりに行く」
- 警察官を名乗る手口
「犯人を捕まえたがあなたの名簿を持っていた。」「暴力団があなたのキャッシュカードを使っている。」「キャッシュカードを新しくするため、自宅まで取りに行く。」

【架空料金請求詐欺】

- 携帯電話に実在する事業者名を装い「料金が未納です。〇〇まで連絡ください。」とメールが届く。
電話をかけると電子マネーを購入し、カード番号を教えるように指示される。

9月

【キャッシュカードを狙う手口】（預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗）

- 量販店、警察官等を名乗る手口
「あなたのクレジットカードを使って買い物をしている者がいる」
⇒警察官を名乗る者から「犯人を捕まえた」「スキミングされています」
⇒自宅に来た者（警察官、銀行協会）にキャッシュカードを騙し取られる。

【架空料金請求詐欺】

- 携帯電話（スマホ）に実在する事業者名を装い「料金が未納です。〇〇まで連絡ください。」とメールが届く。
電話をかけると「コンビニで電子マネー購入」や「ATMで振込」を指示されて被害に遭う。
- アダルトサイト閲覧中、「登録されました」と表示し、表示通りにメールで退会を申請した。
その後、メールに送られてきた電話番号に電話をかけると、電子マネーを購入するように指示されて被害に遭う。

10月

【預貯金詐欺】

- 警察官を名乗る者「大型量販店でクレジットカードが使われている。⇒銀行協会を名乗る者「悪用防止のため、キャッシュカードの口座番号、暗証番号、預金残高を全て教えて」「自宅までカードを取りに行く。」⇒自宅に来た犯人にカードを騙し取られる。

【架空料金請求詐欺】

- 携帯電話に実在する会社名を装い「利用料金の確認が取れていない。」⇒記載されている電話番号に電話をかけ、身に覚えがない旨を伝えると「誤って登録されたと思います。今日中に振り込めば、90%が返金されます。」と騙され、ATMで振込み。

【金融商品詐欺】

- 携帯電話に「FX投資でお金を増やしませんか。」との電話がかかり、1万円を振り込む。その後「ボーナスキャンペーンがあり、お金が倍額になる。すぐに引き出してもらっても構いません。」との儲け話により、追加振込して被害に遭う。

11月

【キャッシュカード詐欺盗】

- 警察官を名乗る者「あなたの口座からお金が引き出されている。他人に引き出されないように手続きを行います。」⇒自宅に来た犯人にカードを騙し取られる。
- 警察官を名乗る者「捕まえた犯人が、〇〇さんのキャッシュカードを持っていた。」⇒金融庁を名乗る者から「引き出された全額が補償される。」⇒自宅を訪れた犯人に「キャッシュカードを入れた封筒を封印するため、印鑑が必要」⇒印鑑を取りに行っている間に別の封筒にすり替えられる。

【架空料金請求詐欺】

- 携帯電話に実在する会社名を装い「利用料金の確認が取れていない。」⇒電話で「コンビニで電子マネーを購入して支払って」
- 携帯電話に「1億円が当たります」とのメール⇒登録料、再登録料金名目等で現金を振り込む。